

岡崎市中央図書館大量アクセス事件

- ・プログラム作成
- ・連続アクセス
- ・逮捕
- ・図書館のシステムに落ち度
- ・システム作成会社謝罪





二つの視点

男性

- 悪気はなし
- プログラムのミス
- プログラムに詳しい人が調査に参加していない
- 人生が狂わされた

図書館

- 営業妨害
- システムへの思い込み

教訓

- ① 思い込みを捨てる
- ② 事件の調査には専門家を参加させる

参考文献 論座-朝日新聞社の言論サイト

<https://webronza.asahi.com/national/articles/2011012800004.html>